



薬物乱用は 「ダメ。ゼッタイ」

愛する自分を大切に



6年1組

北条東小学校 薬物乱用防止教室

平成30年2月16日（金）



6年2組

加西ライオンズクラブ

授業のテーマ 「薬物」から自分を守る 1

授業のねらい 正しい薬物の知識を学んだ後に、友人や知人からの薬物の誘いを断る方法を学習する

展開 1 正しい薬物の知識を学ぶ



展開 2 断りにくい友人・知人からの誘い

☆ マモル君が薬物を使ってしまった理由を考えよう。





断れなかった理由をグループでまとめ、模造紙に書き出そう

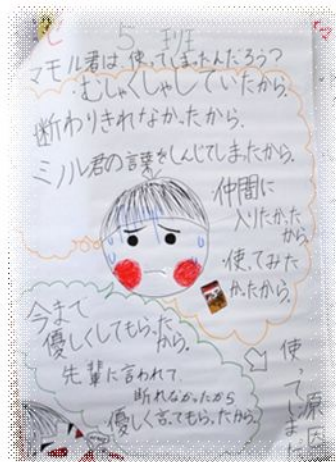
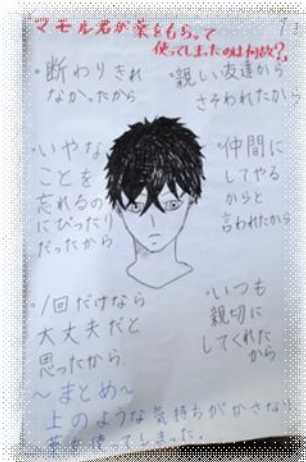


グループの代表が発表しよう



みんなが考えた断れなかった理由

2班	意見	3・4班	1班	6班
いやなことを忘れたから「1回だけなら」と自分に甘えてしまった。 ミノル君にさそわれて、そのミノル君が昔から憂しくしてくれていたから「1回だけなら」と思った。	(1) ミノル君の言葉を信じてしまったから (2) みんな使っているから良いのかなと思ったから (3) お母さんとケンカして憂しくしていたから (4) この薬を飲むとお母さんとケンカをしなくて良くなるから		・みんながやっていたから自分も使ってしまった。 ・断る勇氣がなかったから。 ・ミノル君だから信じてしまった。 ・いやな事を忘れたから ・仲間はずれにされたくないから	★ 薬物と知らずにもらって ★ いつも親切にしてくれたミノル君だから ★ いやなことを忘れたから ★ さそわれて断りきれなかったから ★ みんなやっていなかっと思っていたから



展開 3 それでも、薬物乱用の誘いは断ろう

- ☆ あなたなら、どのように断るか考えよう。
- ☆ 友人や知人からの誘いは断りにくいことを確認しよう。
- ☆ 自分に合った断り方を考えることが出来るようにしよう。
- ☆ 自分の思い浮かばなかった断り方がある事に気付こう。



今日のまとめ

悪い誘いを断るチェックポイント

- 1、法律・規則に反していないか。
- 2、自分や他人に害を与えないか。
- 3、自分にとって大切な人をがっかりさせないか。
- 4、悪いことではないか。後悔しないか。
- 5、自分がされたら傷ついたり、困ったりしないか。

加西ライオンクラブ





最後に感想文を書くことで、もう一度、今日の授業を振り返ろう



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日は、この学習をして、薬物は、**ダメ・ゼッタイ**。一回だけだと思ったらいいと思いでんでのんでしまふと命を落とすところがあるから、だれにさわれてもいるなと言わず、はっきりと断るか逃げたりして、せうたいに薬物を使わないようにしたいです。

たとえスキリできるからとか小さいころからの親戚七カにしてくれた人でも、何を言われても、使ったよりももらったりしないようにしたいです。DVDを見ていて、ほんとうに薬物は、豆原などがおかしくなったりするので、**ダメ・ゼッタイ**使いたくないです。本当にこの学習をして、よかったです。これを思い出して、使わないようにしたいです。

ダメ・ゼッタイ

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましよう。

今日私は薬物はとんでもないものだと思いました。そして、1回でも薬物に気をゆるしてはいけません。薬物は人の人生や家族、友人などをすべて壊してしまうものなので、**ダメゼッタイ**という気持ちを持てることも大切です。そして、私も、親しい友達が薬物をすすめてきたら、しないと、モバリ断る勇氣、そして友達にやめるように言う勇氣をも、いただきたいなとこの勉強でわかりました。そして、これから私は、私の主わりにいる家族、友達、親族などの身近な人たちに、薬物乱用防止を呼びかけ、いきなせにだめなのか(人の人生、夢、家族、友人をぶち壊すから)や吸うときもち良くなるけれど、ときには死んでしまうかもしれないと言っています。だめなものは、ため、あこかれや女子奇心、甘い言葉にたまたままされたり、グループに言われたから、やうつうからのがけられたいから、1回だけなら、もう吸いだけならという気持ちで、使った方がいい。そして、周りの人が、ばう、使ったようつとしていたら、私が、それをとめていきたいと思います。大人に、



なつても、この勉強のことをわすれないうで、藥物
は、だれがものという意識も持たつてゐると思はす

藥物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましよう。

今日、薬物もし用防止を学んで、命にかがわることだから、自分もやったらダメだし、相手に薬をわたされても、自分で迷われないようになりたいです。今日、この薬物もし用防止教室をやらうが、たたらあまり分がらなくて、薬どもらって、いたのかもしれないので、今日、やって私はうれしが、たたです。

むしゃくしゃくしている。親切な人だからと言って、葉をもらう
のではなく、親切な人でも、葉は、ダメだと言うことを豆魚
に入れて、もし、これから先、こんなことがあれば、にげて、合言
葉である「葉物もし用は、ダメ！ ヒツタイ」を中学
生になっても、大人になっても忘れないように、この合
言葉も豆魚に入れておきたいです。

DVD、小谷さんの話を、これからも糸色丈寸に定
れず、どんなことがあっても、自分から「迷」所を
「勇気」をもちます。

今日、本当に勉強できて、うれしかった
です。



藥物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は今日「乱用防止教室」を通して、薬物のおそろしさを改めて知ることができました。例えば、薬物は、一回使うと、いやめられなくなってしまうことや、使わなくても、持っているだけで犯罪になってしまうことです。それに、薬物を使ってしまう原因には、「断わりきれずから」「仲間」「友達」など、身近に起こる物事や原因を、知ることが、とても大切なことだと思います。そして、今日の学習を通して、減らしていくことです。そして、今日の学習の意味のある時間だったなと思えるようにしたいです。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましよう。

今日、薬物乱用防止教室をしました。
大麻などの薬物はテレビでよくニュースになってい
て、そんなに大変なことになると分かってなが。たので
今日勉強して良い経験になりました。
薬物は、月凶をこわしてしまふということも、初めて
知りました。いろいろなことを今日、初めて分
かたので良かったです。ぼくは、もし、友達やせんぱ
いにならわれども、き、ぱりと断れる勇気を持ち
たいです。とても薬物は、こわい物だと、己
めて実感しました。なので大人になっても
薬物に手を出さず、タバコも吸わずに
生きていけるようにしたいです。
本当に薬物は使用してはいけな
いから思いました。これから
も薬物乱用に気をつけて、
すごしたいです。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私がこの薬物乱用教室で思ったことは、絶対に薬物を使いたくないということとです。薬物を使ってしまうと、自分の人生がくもってしまう、ずきずきで生きていかなくなっちゃだめなので、私は使いたくないで、おこうと思いません。テレビなどで、有名人が麻薬などを使ってしまうということも何度も聞いているので、なぜ人生にえきょうしてしまうのに、薬物に手を出してしまったのか分かりません。脳に大きなダメージをあたえて、おかしくなってしまうのが、とてもこわいと思います。興奮したリ幼覚をみたり、とてもつらいと思います。もし、断り方を練習していても、いざとなると、きとできな人だと思えます。なので私は、まず、そんなのに関わりないようにしたいと思えます。薬物乱用は、ダメ。ゼッタイという

合言葉も意識して、生活していかうと思ひ
ました。ずっとこの学習を覚えておきたいです。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましよう。

今日の、藥物乱用防止について、たくさん学ばれました。この教室で、学んだことは薬物を使うとどうなるかや、藥物を避けたらどうしたらいいのかが教えてもらいました。まず、藥物を使うと、肝臓が痛しくなり、いらいしうなぶる感じが、クマだと思ひました。そうすると血、枝や骨、筋力などに、いじゅうムダでいることも始まりました。藥物を使うと、けズメキを見たり、けいれんがこゝたりするは聞いたことがありました。テレビのニュースなどでもよく、**藥物**を持てたことでつかづっている人を良く見かけられます。また、そのときに持っていただけで何がわるいのだらうと思つた事がありませんでした。けど、今日の勉強で、**藥物**を持っていただけではつかまざる理由が良く分かりました。次に、**藥物**を避けたらどうすればいいのかが教へてもらひました。断り方は、人それぞれあるけれど、私は「きげり断り」理由は、きり言で断る「理由」として相手にやるように言うのうちのやり方で断りたいと思ひました。**藥物**は、一回でも使うと、やめられなくなつてしまひます。そうならないように、かりと断りたいです。今日の勉強で、**藥物**のわかることをさらにしようとするのでしました。これからさきも、この**勉強**をしかりと覚へていて、もし**藥物**と逢われたらリイ使います。

になつた、自分でやめられさうにがんばりたいです

今日、この勉強会として、とても良かったです。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きなさい。

私は薬物乱用防止教室を受け、とても断ることは大切ということに気がつきました。薬物というのは、人の人生をくわしたり、命に関わる危険なものです。それを近所の人から、「この薬はいできるから」とさそわれたら、必ず私はキッパリ断ります。もしそこで、「一回だけなら」と自分に甘えてしまうと、薬をのまないと生きていけないことになるので、自分に甘えず、キッパリと断れる勇気をもちたいです。このように今日の授業で、薬物に關してさがさることを知ることかできました。なので、これから社会人になっていくにつれて、危険が近づくにあると思うので、自分の身を守る。そして相手の身も守るため、さがさる声かけをしていき、「ダメ、ゼッタイ。」を合言葉に、安全な未来へとしていきたいと思っています。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましよう。

私は今日、薬物乱用防止教室をして、あらためて、
薬物はこわいと思います。もし、さそわれたら、
今日なら、たことを生かして、しかりとことわって、
つかねないようにしたいです。今日したことば、
やくばつをつかうと一生そのまんだけいにかゆいね、
しやうといふとでず。これまででは、一度やめられたら、
うおわりだと思ってる。たけど、一生、というのがあるぞと
こわいと思います。薬でも、たぐさのしやういか
ありけんかかくがみえたりあるのは、びくくりはした。
今日おしえてもらった、薬物乱用は「ダマセッタイ。」
を、あたまたにいて、日口せいかつしたいと思いま
は、こわかりやすいせ「デス」と言ふのがおかしで、
せんせんしらなからた薬物をしめたので、この
ことをしかりとおぼえて、日々、せいかつし
ようと思いたうまた、家でも、しらべたい、
です。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

ぼくは、ニュースなどを見ていて危険ドラッグに危ないものだとある程度は分っていたけど今日の学習をする事によってよくわかった危険だということがわかったのだとしてもよかったと思います。ぼくたちはこの授業をしたのでぜひいいに使うてはいけないしこの「ダメ。ゼッタイ」という愛言葉^{あいことば}を胸においていきたいです。危険ドラッグは人の体にたくさん害をあたえるものだし周りの人にも悪いわけがわかるし親族に「あそこをむす薬やたらいね」というわけが広がりがり悪いイメージをあたえるものなので使用または所持は、ぜったいしてはいけないと思います。薬には正しい使い方があるのです。使いかたを理解して使用していい物は使用したいです。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日この薬物乱用防止について学習して薬物を進められたとき、しっかりこたえられるように、だんからこたえる勇気をつけたいと思います。最初のVTRだけでもどの薬物ほど危険なしょうじょうが出るのか、薬物を使うことでどうなるのか^{など}がくわしく分かりました。班の子と話し合いをしてみんなで意見を聞き合うことで薬物を進められた時のことわり方を学べて、これからの社会になつなげようと思いました。私が一番こわいと思ったことは、精神障害を起こすことです。本当はなにもないのに幻覚^{まぼろし}などが見えてしまうのは、とてもこわいことです。私は、



小さなことでだまされてしまうことが1回はあったので、ぜったいにだまされて最悪な人生をおくらないようにします。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

ぼくは、薬物乱用防止教室を受けてみて、やっぱり危険ドラッグはこわいなと思いました。理由は、たった1回、1度だけ、頭がおかしくなったり、やめられなくなってしまうからです。今では大麻も薬物も危険ドラッグに見えないようなので、まされるかもしれないので自分ではよく分からないう、あやしい薬やハーブ、リキッド、パウダーは、気をつけてこれからは、まて、いま、た、い、思、い、ま、し、た、な、の、で、もし、先、は、い、の、人、た、ら、に、さ、れ、わ、れ、た、り、し、た、ら、き、は、り、と、理、由、を、つ、け、て、こ、し、わ、て、お、ま、た、い、で、す、今、日、は、自、分、に、と、っ、て、一、生、だ、い、じ、に、な、る、教、室、だ、と思、い、ま、す、な、の、で、こ、れ、か、ら、は、タ、

タ、セ、ッ、タ、イ、も、合、言、葉、に、薬、を、使、わ、

な、い、よ、う、に、し、た、い、は、

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

「薬物乱用防止教室」をして、薬物か、どんなに危険なのか、が、分、か、り、ま、し、た、。薬物には、び、も、体、を、こ、わ、し、て、し、ま、う、と、い、う、お、そ、う、し、い、こ、と、が、お、こ、る、こ、と、が、あ、る、の、で、自、命、を、守、ら、に、め、に、も、タ、メ、。セ、ッ、タ、イ、も、を、あ、い、こ、と、に、し、た、い、と、思、い、ま、す、。薬物乱用を、す、る、と、行、く、こ、ろ、が、3、つ、あ、り、ま、す、。1、つ、め、は、警、務、署、で、す、。薬物、は、持、っ、て、い、る、だ、け、で、も、き、び、し、く、罰、せ、ら、れ、犯、罪、を、走、り、こ、し、て、し、ま、す、。た、り、し、ま、す、。2、つ、め、は、せ、い、し、ん、か、で、す、。薬物、を、乱、用、す、る、と、「興、奮、作、用、」、「抑、制、作、用、」、「幻、覚、作、用、」と、い、う、脳、へ、の、刺、激、が、お、こ、っ、て、し、ま、い、豆、腐、が、お、か、い、く、な、っ、て、し、ま、い、ま、す、。幻、覚、が、見、え、て、あ、り、も、し、な、い、ち、も、見、え、た、り、し、ま、す、。3、つ、め、は、サ、セ、ご、く、で、す、。薬物、で、死、ん、で、し、ま、う、人、も、た、く、さ、ん、い、ま、す、。だ、れ、も、が、行、き、た、く、は、な、い、地、ご、く、へ、行、っ、て、し、ま、い、ま、す、。命、を、お、し、て、か、ら、薬物、を、乱、用、し、て、か、ら、で、は、お、そ、い、

の、で、セ、ッ、タ、イ、に、薬物、を、し、な、い、よ、う、に、し、ま、す、。